

## エネルギー省、マテリアル研究を促進するための検索エンジンツールを立ち上げ（11月3日）

エネルギー省（Department of Energy）は3日、同省のローレンス・バークレー国立研究所（Lawrence Berkeley National Laboratory）とマサチューセッツ工科大学（Massachusetts Institute of Technology、マサチューセッツ州）の研究者は3日、革新的なオンラインツール「マテリアル・プロジェクト（Materials Project）」を共同で立ち上げたことを発表した。同ツールはグーグル（Google）に似た検索機能を備えており、大学、国立研究所、民間企業の科学者やエンジニアらによるクリティカル物質を含む新たなマテリアル開発を支援するものである。具体的には、各研究者はスーパーコンピューターを用いて、これまで不可能であった無機化合物の安定性、電圧、容量、酸化状態等の特性について調べることができるようになる他、調査結果はデータベース上に系統的に整理されるようになる。また、同データベースは、エネルギー省の国立研究所の研究者であれば誰でも自由にアクセスすることが可能となっている。なお、同データベースには既に1万5,000種類以上の無機化合物に関する情報が格納されており、無機化合物に関する数百種類のデータが毎日追加されている。

U.S. Department of Energy, *First-Of-Its-Kind Search Engine Will Speed Materials Research*

<http://energy.gov/articles/first-its-kind-search-engine-will-speed-materials-research>